

平成25年 防火図画・標語決定!



題名:「火事だ 火事だ もえるのふせげ〜」

管内小学生から応募がありました防火図画・標語の中から最優秀作品が決定しました。これらの作品は、今後一年間管内（十和田市・六戸町）の防火ポスターに使用されます。

火災ゼロ
めざしていこう
ぼくたちで

防火図画の部



北園小学校 4年1組
わたなべ しゅんじ
渡辺 隼史 君

ライターなどの火遊びで火事を起こさないようにしてほしいと思い書きました。

防火標語の部



藤坂小学校 5年1組
まつだ せいら
松田 星良 君

火事で同じ年くらいの子供が亡くなったニュースを見て、火事を起こさないことが大切だと思い考えました。

No.84 2013.10.1

編集発行
十和田地域広域事務組合消防本部
〒034-0082
十和田市西二番町7-10
TEL 25-4 1 1 1
FAX 25-4 1 1 7

消防広報 119

FIRE EMS RESCUE



10月21日~10月27日

秋の火災予防運動

※湖畔地区を除く

平成25年度全国統一防火標語

消すまでは 心の警報 ONのまま



住宅用火災警報器は定期的に点検を!!

住宅用火災警報器は電池が切れると作動しなくなり。定期的に作動確認をしましょう。
※作動確認は点検ボタンを押すもの、ひもを引くなどのタイプがあります。

まだ設置していない方は、早めに設置を!

消防協力者表彰

6月28日と8月5日に十和田消防庁舎において、火災の消火並びに人命の救護に大きく貢献した功績を称え、消防協力者表彰を行いました。

～火災の消火に貢献～

【協力団体】

カルバリーバプテスト教会伝道所小松ヶ丘キリスト教会
代表：牧師 堀米 重次郎さん

【内容】

4月14日、六戸町で発生した建物火災において、早期に火災に気付き、付近住民と協力して消火器や水バケツ等で消火活動を行うことにより、消防隊が到着する前に火の勢いを抑え、消火に大きく貢献されました。

ご協力ありがとうございました。



左から消防長、堀米さん、六戸消防署長

～人命の救護に貢献～

【協力者】

赤坂 則昭さん（八戸市）

【内容】

6月11日、十和田市の山林地帯で発生した救急事案において、衰弱した傷病者への確な救護活動を行い、携帯電話が通信できる場所まで移動し119番通報しました。

その後も救急隊を現場まで誘導するなど、人命の救護に大きく貢献されました。

ご協力ありがとうございました。



左から消防長、赤坂さん、十和田湖消防署長

お知らせ

ふれあい消防展開催！

11月2日（土）・3日（日）

メイプルタウンフェスタに合わせ、六戸町総合体育館で消防展を行います。

消防展では、防火図画の展示や六戸町の幼年消防クラブ員による防火の呼びかけを行います。

ぜひお越しください。



昨年の参加した幼年消防クラブ員の皆さん

仙台市消防局がスマートフォン用アプリを開発！

～無料応急手当アプリ「救命ナビ」～

いつでもどこでも気軽に応急手当について学べ、緊急時にも使えるアプリです。

○救命ナビ

いざという時に動画とナレーションで119番通報と心肺蘇生法の一連の流れを、分かりやすく説明してくれます。

○応急手当を学ぶ

応急手当の手順やポイントをわかりやすく学ぶことができます。

アプリのダウンロードや内容の詳細については

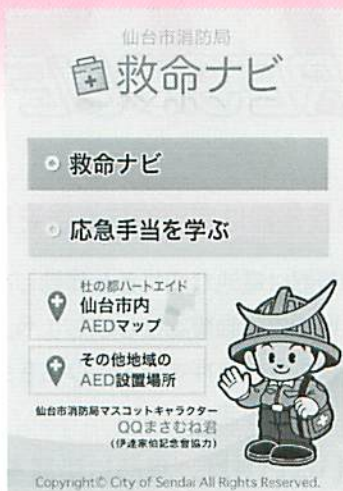
救命ナビ

検索

日常の「いざ」という時のために、応急手当を身につけましょう！



「Qちゃん」



水難事故対応訓練

～ 各種災害に備えて ～

9月6日、十和田湖（休屋地区）において、青森県防災ヘリコプター「しらかみ」と連携した水難救助訓練を行いました。

訓練は、十和田湖を航行中の遊覧船とプレジャーボートが衝突し、負傷者が多数発生した想定で、遊覧船内の重症者を防災ヘリで搬送、湖へ落ちた要救助者を救助艇が搜索、潜水隊が要救助者を救助する一連の訓練で救助技術の向上を目的に行われました。



湖に落ちた要救助者に救命処置を行う救急隊員



遊覧船から要救助者を引き上げる防災ヘリ



遊覧船の乗客を避難誘導する消防隊員

消防ではこんな“仕事”もしています

～ 火災調査の巻 ～

消防では、火災の消火と共に「火災調査」を行っています。

「火災調査」は、火災の原因や被害状況などを調べるものでその結果をもとに地域住民への注意喚起や火災予防活動に生かしています。

また、「火災調査」に必要な知識や技術向上のため研修会を定期的に行っています。

少しの注意で、起きなかった火災がたくさんあります。みなさんも家族や学校、職場等で火災を起こさないよう話し合ってみましょう。



定期的に行なわれる火災調査研修会

上十三地域4消防本部が連携

消防通信指令業務を共同運用へ

3月28日、十和田地域広域事務組合（十和田市、六戸町）、三沢市、北部上北広域事務組合（野辺地町、横浜町、六ヶ所村）、中部上北広域事業組合（東北町、七戸町）の上十三地域4消防本部は、消防通信指令業務を共同運用するため「上十三地域4消防本部消防通信指令事務協議会」を設置しました。

協議会は、119番通報の受付、火災、救急及び救助など消防活動に関する必要な指令業務を共同で管理する共同指令センターの運用開始（平成28年度）に向けて準備を進めています。



十和田市役所で行われた調印式。

左から、横浜町長、七戸町長、野辺地町長、十和田市長、三沢市長、東北町長、六戸町長、六ヶ所村長



古い消火器に注意!

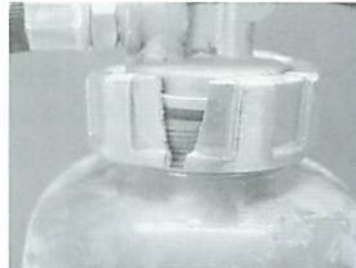


今年度に入り、全国で消火器の破裂事故が2件発生し、負傷者が出ています。

これらの事故は消火器の容器が老朽化していたために、消火器の内圧に耐えられなくなった容器の底面が抜けた反動で容器が跳ね上がり、操作者を負傷させたと推測されています。



加圧式消火器の内部構造



古くなってキズ、変形がある消火器は、決して操作したり、自分で分解したりすることをせず、適切に廃棄処分をしてください。

消火器の廃棄は近隣の特定窓口へ

名称	住所	電話番号
十和田消防設備機材	〒034-0011 十和田市稲生町10-40	22-2941
(株) マルヤマ	〒034-0086 十和田市西十六番町17-28	22-0133
(株) 河野電気工業	〒033-0071 六戸町大字犬落瀬字下久保1-243	55-4662
(有) F P 防災設備	〒039-2371 六戸町大字犬落瀬字柴山2-148	70-1285

※ (株)消火器リサイクル推進センターホームページより



※特定窓口とは

廃消火器を廃棄物として引き取ることができる窓口です。



「消六係長」

3年ぶり9度目の全国大会出場

8月22日、広島市で開催された第42回全国消防救助技術大会へ当消防本部から2名の隊員が出場し、見事入賞しました。

【出場種目】

ロープ応用登はん

【どのような種目?】

塔上から降ろされたロープを、2人が協力して器材を使わずに15メートル登るものです。



第42回全国消防救助技術大会



左から山口隊員、甲地隊員

消防団員募集のお知らせ

入団の資格要件は次のようになっています。

1. 当該消防団の区域内に居住又は勤務する方
2. 年齢18歳以上の方
3. 志操堅固でかつ身体強健な方

「私たちの街は私たちで守りましょう!!」 **募集中!**

【消防団に関する問い合わせ先】

十和田市消防団 ☎25-4111

消防本部警防課 消防団係

六戸町消防団 ☎55-3111

六戸町役場 総務課



「ホース君」

問い合わせ先

- ・ 消防本部(代表) ☎25-4111
- ・ 消防本部予防課 ☎25-4113
- ・ 十和田消防署 ☎25-4115
- ・ 十和田湖消防署 ☎72-2241
- ・ 湖畔出張所 ☎75-1011
- ・ 六戸消防署 ☎55-2016



「一一九くん」

消防情報はこちら

十和田地域広域事務組合ホームページ

をご覧ください。

検索

